

# 喉の手術を受ける患者さんへ

ID: 患者氏名

さん

【患者さん用クリニカルパス】

疾患名: 症状: 治療法: 顕微鏡下咽頭微細術(ラリngo・マイクロサージャリー)

西・東 階 A・B病棟

項目	入院当日～手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日	術後2日	術後3日	術後4日目～	退院当日
目標	治療方針・手術についての説明内容が理解できる		1. 術後出血を起こさず経過できる 2. 疼痛が最小限で過ごすことができる				退院後の生活に自信をもって退院できる	
説明	入院治療計画・手術の説明があります 看護師から入院時の説明があります 麻酔科外来を受診して頂きます 看護師から手術前の説明があります	手術室へ行く前に、名前を確認します	医師より手術の結果について説明があります 頻回に血圧、体温を測定します	感染防止のために、うがいや手洗いをこまめにしましょう 咳は静かにしましょう 食事は、刺激がすくないものを摂取するようにしてください しみるもの、からいものは避けるようにしましょう 流動食から開始し、徐々に食事の形態を固くしていきます。医師の指のもと、形態は変更いたします			<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師より退院についての説明があります</li> <li>〈再来日について〉</li> <li>・医師と相談して決定します</li> <li>〈職場・学校等の復帰について〉</li> <li>・医師と相談しましょう</li> <li>〈日常生活について〉</li> <li>・無理はせず、規則的な生活を送るようにしましょう</li> <li>・上気道感染予防のため、手洗いうがいを心がけましょう</li> <li>・飲酒は血行が促進されるため出血の原因となり、喫煙は血行障害を起こし傷の治りを遅らせる可能性があるため控えましょう</li> <li>・内服薬が処方された方は、忘れずに飲みましょう</li> <li>・熱いお風呂は粘膜を拡張し、出血し易くなるため控えましょう</li> <li>・鼻閉・鼻漏・後鼻漏・嗅覚障害・頭痛がある場合は、早期に外来を受診しましょう。</li> <li>・食事は再来日まで、主食はお粥、副菜はやわらかいものを摂取するようにしましょう。</li> </ul> 	
指導								
教育								
治療処置	麻酔科外来の受診があります 	OS-1の飲水は麻酔科の指示通りに飲水します 常用薬は麻酔科の指示通りに内服します 	酸素吸入を3時間します 点滴をします 必要により手術室で尿の管を入れます 	喉の診察をします 抗菌薬の点滴をします 尿の管を抜きます				
検査					必要時血液検査をします			
活動清潔行動	自由です 外出・外泊は、主治医の許可が必要です		医師の許可があるまでベッド上安静となります 排便・排尿はベッド上になります	歩行できます 体を拭きます	シャワー・洗髪ができます 	入浴ができます 	 	
食事	手術前日の夕食後は、何もたべられません 飲水は( )時までです 	朝食は食べられません ( )時まで飲水ができます	医師から指示が出た際( )時から飲水ができます 	朝より食事ができます。流動食から開始します。 				
内服薬					抗菌薬を内服します			
変更事項								

注) 予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

岩手医科大学附属病院

耳鼻咽喉科